



## ◆肺炎のおはなし

肺炎は毎年死亡原因の上位に入ります。抗生剤が進化していますので治りそうなものですが、減っていません。

肺炎には二種類あります。他人から菌をうつされる市中肺炎と、食べ物がうまく飲み込めずに起こる誤嚥性肺炎とがあります。特に増えているのが誤嚥性肺炎です。年齢とともに飲み込む筋力が低下したり、気管を閉じて食道を広げる反射が鈍ったりするのが原因です。薬での嚥下力回復は不可能で、嚥下リハビリもなかなか難しいのが現状です。

食べるごとに誤嚥すると肺炎を起こし、発熱・咳・痰・呼吸苦などが出現してきます。食事を止めて点滴・抗生剤で入院治療をするのが一般的です。

## ◆肺炎球菌ワクチン接種はお済みですか

肺炎は日本人の死因第4位であり、高齢者がかかる肺炎で原因となる細菌の上位を占めるのが「肺炎球菌」です。また肺炎全体の約3分の1を占めると言われています。接種する事で肺炎にかかってしまった場合でも重症化を防ぐ効果もあります。

ワクチンは一部公費で受けられるようになっています。またワクチンの効果は1回の接種で5年間効果が持続します。お気軽に受付にお問い合わせ下さい。